

# 多様な議員のなり手の課題

(ワークショップシート)

	要 因	対 応 案
魅力の減退 (ならない)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 政治への無関心</li><li>・ 議会、議員に対するネガティブなイメージ</li><li>・ 議会活動が活発でない</li><li>・ 議会活動が不透明である</li><li>・ 家族の理解を得にくい</li></ul>	
条件の悪さ (ならない)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 議員報酬が低い</li><li>・ 議会改革による活動量の増加</li><li>・ 議員定数減による落選のリスク</li><li>・ 選挙費用の負担</li><li>・ 議員年金廃止</li></ul>	<法令や条例を改正することが必要>
地域力の減退 (なれない)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ そもそもの地域の少子高齢化</li><li>・ コミュニティ活動の不活性化</li><li>・ 青年団体等地域の若者の活動が活性化していない</li><li>・ 若者、転入者等が立候補しにくい雰囲気と環境</li></ul>	
法制度の拘束 (なれない)	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 兼職・兼業の禁止</li><li>・ 被選挙権年齢 (25歳)</li><li>・ 女性議員の支援制度 (出産、育児等) の不足</li><li>・ 企業における休職、復職制度の未整備</li></ul>	<選挙制度や法令を改正することが必要>